執行役員 内藤信也氏

テルを中心としたポイ

ホテルにとっては、貴重

出張ニーズを獲得したい

トカードで、

ポイン

な資料といえそうだ。

のだ。

同社が展開している

カードはビジネスホ

動向

を把握し経営戦略の|助に

ト還元が現金で行われ

加加盟入

客は何を望んでいるのか、

はたしてホテルの利用

動向を常に把握すること

実際に出張するビジネス 回同社が行った調査は、 決めるといっていい。 立てることが優勝劣敗を

マンの実態をまとめたも

て362店舗にも及ぶ。 数はレストランも含め ジネスホテルで、その 施設は主に独立系のビ 者数は33万人超。 るなどの特典で、

同カードの利用者は30

50代のビジネスマンで、

間際化のひとつの要因と

いった層の存在も予約の

以上存在しており、こう

いう突然の出張組も1割

言える。反対の視点から

ドホテルシステム

の出張に便利なグッズを

いうとビジネス用に緊急

『出張ビジネスマンの実態調査』

## パソコン貸し出しよりWi−Fi整備望まれ

ネスマンの実態調査」を発表した。今回は、このデータ する「Aカード」の会員にアンケートを行い「出張ビジ ド運営を手掛ける、Aカードホテルシステムでは、運営 全国で独立系ホテルのキャッシュバックポイントカー

をもとに、出張ビジネスマンの実態にフォーカスする。 宿泊予約サイトなどで セットにしたプランなど

だけのビジネスマンがデ いる施設もあるが、これ

予約の間際化がいわれて

いるが、平日のビジネス

ジタル端末を持って行っ 待できないだろう。 PCレンタル利用につい ることが予想される中、 てはあまり伸びしろは期 ている現状や今後はタブ レット端末の割合も高ま

う意味でも今後設備の普 の付加価値を高めるとい 増加が見込まれる。客室 及が予測される。 ら、この層はさらに今後 日常の接続環境の変化か 層が49%を占めており、 いてはあれば便利という また、ホテルの客室で WiーFi利用につ

に達しており、今後も普 マホだけで見ても 13% 存在感を増している。ス 約も27%に達しており、 を占め、完全に主流にな の予約チャネルは、イン 帯電話やスマホ経由の予 っている。このうち、携 ターネット経由が 8% ビジネスマンの出張時

や当日に出張が決まると

また、その一方で前日

なっている。

分の1にも満たない層に まる層は、合計しても3 カ月前、それ以上前に決

を考えるとスマホを通じ ている。 備が急がれる結果になっ た予約獲得の仕組みの整

ト端末まで含めると約7 を超えている。タブレッ って行っている層が半数 は、ノートパソコンを持 出張時の持ち物として

ことだ。 きる可能性もあるという を用意しておけば獲得で レット端末を携行 7割超がPCやタブ

決まる時期についてみて 利用の中心となる出張が

いくと、3%が1週間前

に決まるとしている。1

及率がさらに伸びること 0

ツールを持っ 割がデジタル ビスを行って て行っている。 ソコンのサー レンタルのパ

## 出張が決まるタイミングは? 回答人数 350人 9136 300 250 人 200人 150人 100人 96,4 50人 41. 1か月以上前 当日 2~3日前 1週間前 前日 1か月前





